

平成30年 死亡災害発生状況 (確定値)

番号	業種	災害発生日	発生時間帯	事故の型	起因物 (上から大・中・小分類)	災害発生状況	備考
1	その他の 土木工事業	平成30年3月	13時台	崩壊、倒壊	仮設物、建築物、構築物等 建築物、構築物 仮設物、建築物、構築物	水田の漏水修繕工事現場において、石積み擁壁の裏側を深さ約1メートル、幅約80センチ、長さ約20メートルにわたってドラグショベルで掘削後、作業員2名が当該掘削溝に入り擁壁下部付近をスコップで人力掘削中、石積み擁壁が突然作業員側に倒れて被災者の下半身が挟まれた。	
2	自動車・同付属 品製造業	平成30年6月	1時台	転倒	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 フォークリフト	フォークリフトで廃材を入れたスクラップ缶を屋外の所定の置場に運んだ後、置場北側の構内道路で、フォークリフトを旋回させている時、右後輪が側溝(幅20cm、深さ19cm)に脱輪し、フォークリフトが転倒。その際、ヘッドガードのフレーム部分の下敷きとなった。	
3	その他の保健 衛生業	平成30年4月	12時台	その他	起因物なし	事務所内において、被災者本人から休憩したいとの申し出があり休憩室で休憩していた。その後、他の職員が被災者の様子を確認しに行ったところ、心肺停止状態の被災者が発見された。	
4	道路貨物 運送業	平成30年6月	11時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	高速道路のトンネル連続区を走行中、渋滞のため停止していたトラックに追突したもの。なお、当該追突事故により3台が玉突き状態になり最初に追突されたトラックと次に追突されたトラックの運転手2名が軽傷を負った。	
5	製本業	平成30年 6月	12時台	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等 仮設物、建築物、構築物等 階段、棧橋	昼休み後、階段を下りていた際労働者が倒れた。近くにいた同僚が気づき、病院へ搬送したところ、急性硬膜外血腫・頭部脳挫傷と診断された。	
6	合板製造業	平成30年 7月	22時台	はさまれ 巻き込まれ	動力機械 木材加工用機械 その他の木材加工用機械	集成材用のプレス機の異音に気づき原因を調査中、板材の送給が乱れており、確認したところ、プレス機の中で労働者が倒れていた。	
7 8	警備業	平成30年 7月	23時台	おぼれ	環境等 環境等 水	豪雨で河川が増水したため、国道の通行止めの警備業務を遂行していたところ、国道上まで増水した濁流に労働者2名が流された。【平成30年7月豪雨災害関連】	
9 10	自動車・同付属 品製造業	平成30年 7月	4時台	崩壊、倒壊	環境等 環境等 地山、岩石	工場の裏山が崩れて工場内に土砂や倒木が流れ込み、この裏山に近い場所でプレス作業に従事していた労働者2名がプレス機械とともに流された。【平成30年7月豪雨災害関連】	
11	その他の建築 工事業	平成30年 9月	8時台	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等 仮設物、建築物、構築物等 屋根、はり、もや、けた、合掌	2階建集合住宅の塗装工事現場において、2階屋根の軒先5.5mから、敷地境界に設置されたアルミ柵の上に落下した。	
12	木材伐出業	平成30年 9月	12時台	転倒	環境等 環境等 地山、岩石	間伐作業現場において、同僚が昼休憩になっても土場に戻ってこないため、様子を確認しにいったところ、斜面上でうずくまって脇腹の痛みをうたっている同僚を発見した。	
13	その他の建設 業	平成30年 9月	16時台	おぼれ	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 移動式クレーン	岸壁のゴム製緩衝材の補修工事において、ドラグショベル(小型移動式クレーン)で搭乗設備(作業用のカゴ)をつり、その上に乗って作業中、つり具がフックから外れ、被災者が搭乗設備ごと海に落下した。	
14	建設工事業	平成30年 10月	11時台	墜落、転落	その他の装置等 用具 はしご等	建物の壁の金具の取り付けのため、高さ1.35mの立馬(作業台)に上がって作業を行っていたが、立馬の脚が溝に落ちて、その反動で墜落したものの。	
15	道路貨物 運送業	平成30年12月	6時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 乗物 乗用車	10トントラックが切り返しを行って国道から事業場に入る際、国道上でトラックの誘導をしていたところ、走行してきた軽自動車にはねられたもの。	